



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第 2770 地区 第 8 グループ 越谷北ロータリークラブ

2024-25 年度国際ロータリーテーマ 「ロータリーのマジック」 RI 会長 ステファニー A. アーチック

ロータリーのマジック 2024-25 年度越谷北 RC 会長提言 「伝統を愛し、変化を楽しむ」 越谷北 RC 会長 江口 公晴

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4 階
TEL 048 (975) 9898
FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976 年 5 月 11 日

- 会長 江口 公晴
- 副会長 大島 直幸
- 幹事 伊藤 純
- 会報委員長 中澤 伸浩

第 2336 回 例会記録 No. 4

令和 6 年 7 月 24 日

司会: 堀野 眞孝 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. ロータリアンの行動規範
4. お客様紹介
2022-23 年度 米山記念奨学生 王 学朋 様
米山記念奨学生 倪 楓萃 様
5. お客様挨拶
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 委員会報告
9. 部門セミナー報告
職業奉仕委員会 松崎 義一 委員長
社会奉仕委員会 大塚 具視 委員長
10. 出席報告

【次回例会案内】

令和 6 年 8 月 3 日(土)

家族同伴納涼例会

場所: キャンプナノ BBQ

例会開始 17:00 ~

会長挨拶



江口 公晴 会長

皆様こんにちは。

さて、今週いよいよ 4 年に 1 度のスポーツの祭典、パリオリンピックが始まります。一部の競技では今日の夜から予選が始まりますが、明後日 26 日金曜日深夜に開会式が行われます。

華やかなムードの一方で、皆様もご存知のとおり 19 歳の体操女子選手が喫煙、飲酒により、大会直前になって代表を辞退するという出来事がありました。このことのは非については、それぞれのお立場、経験などからいろいろな考えがあると思いますが、私はこの出来事からある故事成語を思い浮かべましたので、今日はそれをお話したいと思います。

魏(ぎ)・呉(ご)・蜀(しょく)という三国が互いに争っていた中国の三国時代、蜀には非常に優秀で冷静沈着だったといわれている軍師・諸葛孔明がいました。

魏と蜀との間の争いである街亭(がいてい)の戦いの



中で、とある出来事が起こりました。

この戦いの中、諸葛孔明は部下である馬謖(ばしょく)を指揮官に任命しました。馬謖は非常に優秀だったといわれており、諸葛孔明にも適切な進言することがあったとされています。そのため孔明が重用していた人物でした。馬謖はまだ経験が浅く周囲からは懸念する声もあったにもかかわらず諸葛孔明は彼を抜擢しました。

諸葛孔明が期待を寄せる馬謖。ところが指揮官となった馬謖は驚きの行動に出るのです。諸葛孔明から「絶対にしてはいけない」といわれていた戦術にもかかわらず、それを無視して山の上に陣営を構えました。魏は山のふもとをおさえて蜀が水を汲む道を断ちました。蜀の士気が下がったところを魏は見逃さず攻めたため、蜀は大敗を喫しました。

諸葛孔明はこの出来事のあと、目をかけていてかわいがっていた部下であるにもかかわらず、軍の規律を守るために馬謖を斬罪にしました。

そう、私の頭に浮かんだ故事成語は『泣いて馬謖を斬る』です。「大切な人であっても、決まりを破った者は厳しく処分する」という意味の言葉です。

日本体操協会では 20 歳以上でも喫煙は禁止しているそうです。その選手が喫煙しているとの情報は内部からあったといわれております。また、ヒアリングにおいてナショナルトレーニングセンター内にて飲酒を行っていたことを認めているそうです。

体操競技は個人戦もありますが団体戦もあります。チームとしての規律を守る、士気を保つために、協会はこのような落としどころにしたのではないかと、思いました。

ちなみに、馬謖を斬った後、蜀の軍は内部崩壊することなく、魏との戦いを続けました。おそらくそのとき諸葛孔明に対して「厳しすぎる」「失敗を許す寛容さがない」といった否定的な意見を持った方は居たと思います。現代でもこのエピソードに関する孔明の人物像について、「堅物」「だから中国を統一できなかった」と評する専門家もいるようです。

しかし私は諸葛孔明が公明正大であり、誰に対しても

平等に扱ったからこそ、部下からの信頼を失わなかったのだと思います。

体操チームもこれを機に団結が深まることを期待します。

また、辞退をした選手もまだ 19 歳。反省すべきは反省し、ペナルティーがあるならそれを受け入れたうえで、次のオリンピックや次の目標を目指して、新たな 1 歩を踏み出していただきたいと思います。そして体操協会は、今回のことでその選手を体操界から締め出すようなことはしないでいただきたいと思います。

さて、多くの競技が日本時間の夜中に行われる今回のオリンピック。連日猛暑が続く予報ですので、体調管理にはご注意のうえお楽しみいただければと思います。

本日もよろしくお願ひいたします。

幹事報告



伊藤 純 幹事

(クラブより)

・杉山さん、伊丹さんへ給与と賞与をお支払いさせていただきました。平素ご精勤ありがとうございます。

(地区より)

・公益社団法人ロータリー米山記念奨学会理事長、事務局より、北クラブからの多額の寄付に対し、第 41 回米山功労クラブとして感謝状が届いております。こちらは、特別寄付金累計が 100 万円を超える毎に表彰されるものです。後程、掲示しておきますのでご覧ください。

・地区より 2024-2025 年度、地区補助金通常枠変更の



案内が来ております。2月の補助金セミナーの予算と実際の財団からの還元資金との差が出てしまい各クラブの通常枠1,200ドルが1,000ドルとなり600ドルのところは500ドルと減額となります。こちらも掲示しおきますのでご確認ください。

- ・東クラブさんより年度計画書が届いております。例会場に置いておりますので各位ご確認ください。

お客様挨拶



2022-2023年度 米山記念奨学生 王 学朋 様

皆さん、こんにちは。去年の8月に1回例会にお邪魔させて頂いてからの1年振りです。その後は就職しまして、今は横浜で不動産業をやっております。この1年間は社会人になったばかりで大変でした。これからは、どんどん仕事を頑張って、早めに越谷北クラブの会員になりたいと思っています。

今月10日は高尾山に登りまして、皆様にお土産を持ってきておりますので、どうぞご賞味ください。これから時間があったら例会にも参加させて頂きたいと思っています。本日もありがとうございました。

委員会報告

社会奉仕委員会 大塚 具視 委員長

来週ジュニア甲子園大会、開会式の服装についてご連絡致します。紺のポロシャツ、白い帽子と案内を出していますが、白い帽子は持っていない方もいらっしゃいますので、なるべく白い帽子という事で、ご協力の程よろしくお願い致します。

出席会場運営委員会 小林 巧 委員長

ジュニア甲子園野球大会についてです。案内には9時15分より例会開始という予定になっておりますが、ジュニア甲子園野球大会の進行状況により、早い時には8時30分から例会が開催されます。例会から参加するという方は8時30分までにはご来訪ください。雨天の場合も8時30分から例会開始ですので、併せてよろしくお願い致します。

また、出席会場運営委員会の方は、7時15分に集合して頂いて会場準備をお願いします。社会奉仕委員会の準備とは別なので、会場の方に集まって頂いて、準備のお手伝いをお願いします。

部門セミナー報告



職業奉仕委員会 松崎 義一 委員長

第1部 基調講演

講師 特定非営利活動法人シャインオンキッズ

白子 晶子 様

ファシリテイドッグ・トレーナー

平沢 佳奈 様

池上 茉実 様

ファシリテイドッグのお友だち

宇田 華都 さん(中学2年生)

(内容)

「入院中の子どもたちを笑顔に」をミッションに掲げ、入院中長期療養中の子ども達が笑顔を忘れずにいられるように、シャインオンキッズはエビデンスに基づいた、革新的な心理社会的支援プログラムを通じ、小児がんや重い病気と闘う子供たちとそこのご家族をサポートして



います。

ファシリテイドッグは医療チームの一員として、特定の病院にハンドラー(ペアを組む臨床経験のある看護師)と共に常勤します。ファシリテイドッグが寄り添うことにより、小児がんや重い病気の子供たちが治療を前向きに捉え、自尊心を保てるように、子供たちとその家族の生活の質の向上を目指す活動です。ときどき訪れて短い時間だけふれ合うのではなく、同じ犬がいつもそこにいて多くの時間を繰り返し過ごせることが、入院治療している子供たちの心の励みになります。今現在ファシリテイドッグとして、全国で4匹の犬がおります。



最後に、長期入院治療をファシリテイドッグと過ごした中学2年生宇田華都さんが実体験をお話されました。

第2部 グループ別ラーニングセッション

(※松崎委員長はMグループ)

- ・地区職業奉仕委員会担当者 北 康信 様
- ・松伏ロータリークラブ
一人親の方に支援するフードパントリー(フードサービス)についてお話がございました。
- ・鴻巣ロータリークラブ
小・中学校のお子さんの、不登校生を受け入れる、フリースクールについてお話がございました
- ・上尾西ロータリークラブ
森のケアの支援についてお話がございました。(行政と連携をとって行っている)

以上でご報告とさせていただきます。



社会奉仕委員会 大塚 具視 委員長

【職業奉仕 社会奉仕合同部門セミナー】

- ・第1部 基調講演「日本の子供病院で働くファシリテイドッグと育成」
- ・第2部 グループ別ラーニングセッション
岡村ガバナー「ラーニングとは語り合うことまた、学びあうこと。地域で手を取り合い、奉仕活動をしましょう。2770地区でNPO法人シャインオンキッズ ファシリテイドッグを支援したい」

第1部 基調講演

NPO法人シャインオンキッズ 白子 晶子様
「ファシリテイドッグと育成」
※職業奉仕委員会と同内容

第2部 グループ別ラーニングセッション

(※大塚委員長は社会奉仕のAグループ)

- セッションリーダーに第3グループガバナー補佐岡本さんを迎えて、ファシリテイドッグの話を受けて様々な意見交換を行いました。
- ・ファシリテイドッグ一匹育て上げるのにおよそ800万円という費用がかかる事、コストの問題
 - ・継続事業として関わるのは難しいのではないかと
 - ・犬が苦手なひとがいるのでは(大変すばらしい活動だがかたよりがある)
 - ・受け入れ側が少ない(現在日本全国で4病院)
 - ・今後ロータリークラブとしてどのように対応していけばいいのか
 - ・卓話に来て頂き、会員が情報を拡散する



・ローターアクト、インターアクトにも話を聞いてもらい、未来のドッグトレーナーに期待などの様々な意見を交換しました。ファシリテイドッグというまだまだ日本では認知度の低い発展途上の事業であることから、今回は新しい奉仕活動の切り口(ヒント)として捉えました。

計画→実行→確認→改善というデミングサイクルのように、新しい奉仕事業→奉仕活動→クラブ活性化→会員増強となるよう、今後より一層地域社会にアンテナを張り新しい奉仕事業に取り組んで行こうと思えた大変すばらしい基調講演でした。

・セミナー報告よろしくお祈いします。

市川 洋和

出席報告

会員数	43名
出席者	37名
出席率	95.1%

スマイル報告 😊

・部門セミナーへの出席ありがとうございました。セミナー報告、よろしくお祈いいたします。

江口 公晴

・本日も宜しくお祈い致します。

伊藤 純

・本日も宜しくお祈い致します。

松井 昭夫

・本日も宜しくお祈い致します。

佐藤 要

・暑中お見舞い申し上げます。

太田 靖彦

・お客様、ようこそいらっしやいませ。

松崎 義一

・世界平和の為に!

堀野 眞孝

・世界平和のために。

関森 初義

・世界平和のために。

大濱 裕広

・昨日、昨年度の地区委員会打上げがありました。元ガバナー梨本さんもいらっしやいました。

小宮山 大介



公益社団法人ロータリー米山記念奨学会理事長、事務局より届いた感謝状です。ご覧になりたい方は事務局までお問い合わせください。



2022-2023 年度米山記念奨学生王学朋様より、高尾山のお土産を頂きました。ありがとうございました。